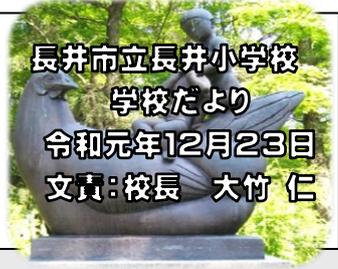


慈愛の森

長井市立長井小学校
学校だより
令和元年12月23日
文責:校長 大竹 仁



一人一人が「とんがり」をめざして がんばった85日間の2学期が終了!

8月20日に始まった2学期も85日間の登校日を数え、本日終業式を迎えました。運動会や慈愛まつりなどの行事への取り組みとともに、勉強や運動にもよくがんばった2学期でした。明日からの冬休みでは、家族のふれあいを大切にいただき、子どもたちには来年への希望や決意をふくらませてほしいと思います。

4月の始業式では、今年皆さんに、3つのことをがんばってほしいとお話しました。それは、「元気で心のこもったあいさつを自分からしよう」「みんなの役に立つことを進んでしよう」「途中であきらめずに最後までがんばろう」ということです。2学期はどうだったでしょうか。

まず、「あいさつ」は、自分からできる人やおじぎもできる人が増えました。あいさつをしてもらおうとすごく気持ちがいいでしょう。先生もうれしい気分になります。3学期もそんなあいさつをぜひ続けてほしいと思います。

次に、「みんなの役に立つこと」について。一番ほめたいのは、どの教室もきれいなことです。きっと、きれいな教室にしようとか心がけている人が多いことと、教室を出る時に係の人が整頓してくれているからだと思います。また、6年生の朝の玄関や廊下掃除、クラス毎の朝のあいさつ運動は欠かさず行うことができました。たいしたものですね。そして、児童会のどの委員会の取り組みも活発に行われました。(詳細省略)

最後に、「途中であきらめずにがんばろう」について。長小の自慢の行事、運動会と慈愛まつりを今年もとてもがんばりました。赤白両軍とも一生懸命に練習して、すばらしい運動会を創り上げてくれました。慈愛まつりでも、どの学年も one team で気持ちを一つにし、みんなが協力して素敵な発表をしてくれました。また、トリムコースを自分から進んで走る人が増えました。新しい看板もできましたので、来年は、これまで以上にがんばって走ってほしいと思います。

それでは、皆さん一人一人についても振り返ってみましょう。2学期の始業式では、「2学期は、『とんがり』を作ってほしい。」と話をしましたが、自分の得意なものやよさである「とんがり」を作ることができましたか。「自分のよさを伸ばす」というのは、人から見られるからするとか、他の人からほめられるからするというものではありません。自分でやろうと決めて、自分から進んでやる時に、自分のよさを伸ばすことができるのです。自主学习を自分で工夫し、毎日忘れずに先生に提出した人が各学年にたくさんいることを聞きました。学級をよくするという気持ちで、学級の係活動に本気で取り組んだ人も多くいることも聞きました。勉強や係活動だけでなく、運動やそうじ、児童会活動、あいさつ、人への親切など、自分でがんばろうと決めて、こつこつと真面目にできた人も多くいました。そのような人は、自分の「とんがり」を作りつつある人です。3学期もぜひ続けてください。

(2学期終業式 校長式辞より抜粋)

2学期を振り返って

終業式では、1年の梅津すばるさんと6年の鈴木咲良さんが2学期を振り返って作文を発表してくれました。

梅津すばるさんは、「2がっきがんばったこと」として、「さんすうのさくらんぼけいさん」「れいわのなかよしまつり」「トリムそう」の3つを挙げてくれました。「さんすうのさくらんぼけいさん」では、「おかあさんや先生にたのんで、ノートにもんだいをかいてもらって、まい日おうちでれんしゅうしました。そしたら、だんだんとかいになってきました。先生にほめられて、さんすうが大好きになりました。できるようになるってうれしいなとおもいました。」と、できるようになった喜びを素直に発表してくれました。

鈴木咲良さんは、「運動会」と「慈愛まつり」をがんばったこととして挙げてくれました。運動会では、「私は応援団員になりました。今までみんなの前に立って大きな声を出したり、指示を出したりしたことはなかったので、初めはとても心配でした。でも、最後の運動会を成功させたかったので頑張ろうと決めました。友達と一緒にたくさん練習をして自信をつけて本番に臨み、満足する応援合戦をすることができたのでよかったです。私は今年の運動会で、挑戦することとやり抜くことの大切さを学びました。」と堂々と発表し、最後に「残りわずかな学校生活を大切に過ごしたいです。」と結んでくれました。



裏面もご覧下さい

長井小への応援団に感謝!

○長井市中央地区女性の会様から新トリムコースの看板・表示板の寄贈

今年から新しいトリムコースをグラウンドとプールの周りを回るコースに正式に設定しています。この度、今年3月に解散された長井市中央地区女性の会様（会長：片倉壽美様）から多額の寄付金をいただき、3校舎の西角のスタート・ゴール付近にトリムコースの新しい看板とコースの途中で距離を示した表示板を設置しました。

新しい看板も設置されたトリムコースは、一周555mあり、「すすんで走ろう! ゴーゴー」として、子ども達の体力作りに大いに活用できると思います。長井市中央地区女性の会様には感謝申し上げます。



長井市中央地区女性の会の皆様と
(令和元年11月26日撮影)

○山形県南部地区郵便局長会様からの電波時計の寄贈

山形県南部地区郵便局長会様（部会長：十日町郵便局長 横山泰三様）より電波時計32台の寄贈がありました。

本校では、子ども達の「自律」を育むために、ノーチムを実践しており、正確な時間を刻む電波時計は、学校生活にとって大変ありがたい贈り物です。山形県南部地区郵便局長会様には感謝申し上げます。



(令和元年12月18日付け 山形新聞より)

長井小に壁掛け電波時計を贈る

郵便局長会の部会

(部会長・横山泰三長井十日町郵便局長)は17日、長井小(大竹1校長、児童数599人)に壁掛け時計32台を贈った。

同部会の地域貢献事業の一環。長井小では児童が時刻を意識して行動できるようにと始業などを知らせるチャイムを使っていないことから、正確な時間を刻む電波時計をプレゼントすることにした。

同校で行われた贈呈式で写真(横山部会長は「時間に合わせた行動、生活に役立ててほしい」と話し、大竹校長は「電波時計は数が少ない。非常に助かる」と感謝の言葉を述べた。

(五十嵐隆)

おめでとうございます
ございます

◎人権啓発標語コンテスト

- 長井市長賞 横山侑史 (5年) 「やめようよ 言える勇気で 咲く笑顔」
- 入選 佐藤花梨 (5年) 渋谷璃音 (6年)

◎長井市ボランティア体験作文

- 特選 渡部 桜 (2年)、入選 菅野真未 (3年)

◎西置賜地区読書感想画コンクール

- 入選 牛澤春佳 (1年) 近 瑞稀 (6年) 本間吏乃 (6年)

1/15に長井小の先輩であるJ1 ヴィッセル神戸の渡部博文選手に、本校でお話をさせていただきました。

1月の主な行事予定

1/7(火)	3学期始業式、職員会議	21(火)	4年スキー教室
10(金)	避難訓練、学校集金日	22(水)	全校一斉漢字テスト
13(月)	(祝)成人の日	23(木)	3年スキー教室
14(火)	慈愛の日・いのち輝く日 児童会委員会活動		中学校入学説明会
15(水)	長小の先輩 渡部博文選手(J1 ヴィッセル神戸)の講話	24(金)	6年スキー教室 (Asahi自然観) 長井小アウトメディア読書デー
16(木)	6年スキー教室	28(火)	5年スキー教室
17(金)	5年スキー教室	30(木)	4年スキー教室
19(日)	市縄跳び大会	31(金)	3年スキー教室
20(月)	教育相談		

3年以上のスキー教室は、24日の6年生を除いて、全て道照寺平スキー場で行われます。

